



人口	世帯	(2月1日現在)
人口	190,489人	(前月比-6人)
世帯	59,467世帯	(前月比+19世帯)



武者に変身して
城下町を練り歩こう

城下町小田原の最大の観光行事「小田原北条五代祭り」が今年も五月三日・四日・五日の三日間、小田原城を中心にも「ミス小田原」と「北条五代祭りパレード」の参加者を盛大に行われます。市民の募集します。奮って応募ください。

◆募集人員
ミス小田原 三人

◆応募資格
市内に在住、在勤又は在学している十八歳から二十五歳(平成元年四月十四日現在)までの未婚の女性で、本市観光行事及び本市にかかわる公的行事に参加できる方。ただし高校生は応募できません。

ミス小田原コンテスト 北条五代祭りパレード 参加者を募集します

◆申込方法
所定の募集申込書に必要事項を記入し、カラーの全身写真一枚と上半身写真(五センチ×五センチ)二枚の計三枚を添付して三月三十一日(金)までに、小田原市観光協会(〒250小田原市城下町一丁目)へお送りください。なお、応募書類は返却しません。

◆審査・発表
第一次と第二次の審査を行います。最終審査の結果発表と表彰は、四月十四日(金)小田原市民会館大ホールで行われます。

◆パレード参加者
五月三日に行われる北条五代祭りパレードの男・女武者隊に出ていただきます。

◆応募資格
市内に在住、在勤又は在学している十八歳から二十五歳(平成元年四月十四日現在)までの未婚の女性で、本市観光行事及び本市にかかわる公的行事に参加できる方。ただし高校生は応募できません。

特集・施政方針演説の概要

4-5面

山口君の税の作文
全国で二等に入選

全国から二十三万二千二百四十九編の応募があった中学生の税の作文コンクールで、本市から二等一編、佳作一編の入選がありました。

このコンクールは、全国納税貯蓄組合連合会の主催で、山口竜一(白山中三年)が佳作、城山中三年星谷光昭が入選者には、尾崎正全を二面に掲載してあります。



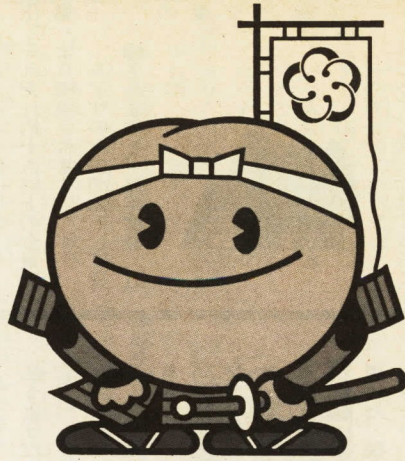
山口竜一さん



小学生のみなさんは市のいろいろなところを知っていますか。春休みの一日、マイクロバスで公共施設をめぐって勉強してみませんか。

☆とき 3月28日(水)
☆行くところ 消防署、尊徳記念館、環境事業センター、辻村植物公園、市役所(議場)
☆勉強すること
☆締切 3月22日(水)
☆参加費 無料。ただし、昼食は持ってきてください。尊徳記念館で食べます。
☆問い合わせ 広報課広聴係 ☎33-1263

名前を付けてね ときめき小田原夢まつり



キャラクターの愛称を募集



発表会では鉄丸ことやまもと寛斎さんが楽しい講演を

市では、来年から再来年に催しますが、このイベントの1の愛称(呼び名)を募集し、かいて「ときめき小田原夢まつり」といふべきシンボルマークとキャラクターが決定しました。先月の特集号でもお知らせしました。このキャラクターの愛称を募集します。

◆募集締切り 三月三十一日(金)

◆応募方法 官製はがきに、愛称、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して〒250小田原市荻窪三〇〇番地小田原市役所文化室へ(一枚で一つの名称を記入のこと)

◆問い合わせ 文化室 ☎33-1703

◆作者の制作意図
小田原市の花「梅」をテーマに特産物である梅の実を擬人化しました。武者姿は、小田原合戦四百年の記念にちなんだものです。小田原らしき、小田原ならではのものを第一に考え、それを親しみやすい、かわいい絵柄で表現してみました。

市内の体育指導委員が表彰を

昭和四十六年に体育指導委員に任命されて以来十七年にわたり、ママさんバレーボールの指導、ゲートボールの普及、インディアカの普及に取り組み、他の模範として活躍されています。

◆県体育指導委員功労者 栗木良和(山王網一色)

昭和四十六年に体育指導委員に任命されて以来十七年にわたり、ママさんバレーボールの指導、ゲートボールの普及、インディアカの普及に取り組み、他の模範として活躍されています。

◆県体育指導委員功労者 栗木良和(山王網一色)

楽しいぞ 目で見る社会科教室 春休み公共施設見学会

小学生のみなさんは市のいろいろなところを知っていますか。春休みの一日、マイクロバスで公共施設をめぐって勉強してみませんか。

☆とき 3月28日(水)
☆行くところ 消防署、尊徳記念館、環境事業センター、辻村植物公園、市役所(議場)
☆勉強すること
☆締切 3月22日(水)
☆参加費 無料。ただし、昼食は持ってきてください。尊徳記念館で食べます。
☆問い合わせ 広報課広聴係 ☎33-1263

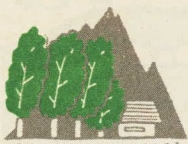
ご存じですか お知らせください みどりの実践団体

近年、小田原市でも都市化が進むにつれ、みどりが次第に失われ減少の一途をたっています。

そこで、県と市では地域のみどりに親しみ、みどりの愛護と創造の活動を市民のみなさんに実践していただくことと「みどりの実践団体」を育成し、みどり豊かな小田原づくりを推進しています。

現在市内には十二のみどりの実践団体が設立され約二千五百人の会員がみどりの活動に参加しています。

このみどりの実践団体は自主的にみどりを愛護し創造する活動を現在実践しているか、または今後実践しようとする地域の住民あるいは各種団体



月ごろ、秋(十月ごろ)には公共施設等に植樹する苗木が無償で配布されます。

このほか公共機関等が実施する緑化事業に参加していただいています。

みどりの実践団体については公園緑地課管理係(☎331583)までお尋ねください。



申告は混雑しないうちに済ませましょう

申告はもうお済みですか

確定申告は3月15日まで

個人市民税・県民税 所得税の申告期限は、三月十五日(水)です。

次のような場合は、確定申告が必要で、

①事業をしている場合、不動産収入のある場合、土地や建物を買った場合などで、昭和六十三年中の所得金額の合計額が、基礎控除・配偶者控除・扶養控除などの合計額を超える場合。

②サラリーマンで、給与の年間収入が千五百万円を超える場合、二か所以上から給与の支払いを受けている場合、給与以外の所得金額が二十万円を超える場合

確定申告による所得税の納期限は、三月十五日です。

納期限を過ぎますと、未納となっている税額に対し延滞方でも次のような方は市民税



確定申告

日ごろの備えが大切!!

防災講演会を30日に

現在、小田原周辺では、東海地震、南関東地震、神奈川県西部地震などの発生が懸念されています。

そこで、これら地震に対する地震予知への対応や地震時におけるパニック、また地震に対する日ごろの防災対策等について、詳しく講演していただく予定ですので、一人でも多くの方が聴講されますようお願いいたします。

◆講演会の日程

○日時 三月三十日(木) 午後一時三十分～午後三時三十分

○講師 東京大学新聞研究所 助教授 広井裕さん

○対象 自主防災組織役員・市民・防災関係機関・市職員等

◆問い合わせ 防災対策課 ☎1855



3月15日の深夜 人工地震の実験を

東京大学地震研究所では、被害想定や震害対策の基礎資料とするため、小田原市内三か所で人工地震(地中に火薬を埋め込んで爆発させる)に

○会場 中央公民館ホール(市役所隣)

○演題 Ⅱ地震と情報Ⅱ

◆問い合わせ 防災対策課 ☎1855

◆人工地震実施日時 三月十五日(水) 午前二時から二時二十五分の間(天候により順延する場合もあります)

◆人工地震実施場所及び予定時刻

○荻窪林道入口付近(荻窪宇太神宮二〇一九一) 午前二時二十分ごろ

○酒匂川飯泉橋上流の中洲 午前二時十二分ごろ

◆問い合わせ 東京大学地震研究所 ☎03-821-2111(内線5792) 防災対策課 ☎1855

納税の喜びと恩返し

山口竜一(白山中三年)

あれは二、三年前の所得税の申告の時だったと思ふ。父と母が話していた。「お父さん、今年は税金を払うよだね。」

「お、そうか、よかったなあ、やっとこまで来たか……。兄貴の恩返しもできるな。」

税金を納められるようになったと喜んでる父の姿が僕にはよく分からなかった。せつなく働いたのに、税金払ったら損するのにと、税金について何も知らなかった僕は、税金は納めるものではなく、とらるものと思っていた。

でも「兄貴の恩返し」という事は何だろう、と思ふた。兄貴というのは母の実兄で難病のため三十五才で達達と生活と密接な関係に

今では、人生をきらめき、絶望のどん底に突き落とされた伯父を救ってくれた税金の活躍しているのだから、それと、それを支払っている

人々の思いやりがあったからだと思ふ。

僕はいろいろな税金による社会保障、教育文化の公共施設や医療の中で安心して生活出来るありがたさ、伯父を救ってくれた福祉のすばらしさに、感謝の気持ちが自然に湧いて来るのを、おぼえた。そして、税金を喜んで納める事はみんなのためであり、最後は自分のためである事、又、税金は社会全体の平和と幸福を守るため絶対に必要な経費であると思ふ。

自分が社会人になる日まで、もっと税金に対する理解を深め、父母のように納税の喜びを知り、報恩の心を忘れずに正しい納税者になれるようがんばろうと思ふ。

3月7日～13日

建築物の防災週間です

3月7日から13日まで、建築物防災週間です。市では、安全で住みよいまちづくりを進めるため、この週間に劇場、映画館など不特定多数の人が利用する建築物を対象に、避難路等が確保されているかどうか安全点検します。

安全点検についてのお問い合わせは、建築指導課指導係(☎331433)へどうぞ。



下水道事業の受益者負担金は

第4期分

納付期限は3月31日

※負担金は、納期内に納めましょう。

小田原競輪開催に伴う
周辺道路総合交通規制日



3月

25日(土)～30日(木)

気を付けよう

春は火災のシーズンです

今月十三日まで、春の火災は七十五件で前年より予防運動が行われていますが、四件増えています。昭和六十三年の火災件数と救急車の出動件数を見ると、共に増加傾向にあります。

この機会に身近な火災予防と救急車の利用について考え、増えよう。

●昭和六十三年の火災概況

昨年一年間に市内で発生した火災は七十五件で、前年より四件増えています。二パーセントを占め、過去五年間では最高になっています。

●火災の被害額

これを被害額で見ると、総額は三億四千三百万円となり、一件当たりの火災では六十八万七千四百円で前年の二・二倍という大幅な増加となりました。また建物焼損面積は二、千二百三十四平方メートルで、前年より六百五十八平方メートルも増えています。

●高い初期消火の成功率

これらの火災の被害を少なくするのは、初期消火の成功率にかかっています。

建物火災で初期消火が行われた件数は四十三件で、このうち三十一件が「ばや」で消し止められ、初期消火に成功しています。

○消火用具と成功率

消火器 五十一％
水バケツ 九十％



怖い建物火災



その他(水道ホース等) 八十一％

これは火災の早期発見と素早い初期消火がいかに重要かを物語っています。万一に備えて、消火器や水バケツなどの準備と、上手な使い方を練習しておきましょう。

●昨年の出火原因

家庭生活に大きな被害を与える火災の原因を昨年の出火状況から探ってみると

・放火(含む疑い) 十四件
・たき火 九件
・火遊び 九件
・油なべの放置 八件
・次いで「たばこ」「風呂釜」「ストーブ」となっています。

このうち放火は前年より五十五回、救急車が病院へ運んだ件数で百五十六人と、約九割として出火原因のトップです。

増え続ける救急出場

昨年の救急車の出場回数は、七パーセントも増えています。四千七百六十三回で、救急車が病院へ運んだ人数は四千六百八十一人です。これを前年と比較すると、出場回数で百七十五回、救急車が病院へ運んだ人数で百五十六人と、約九割として出火原因のトップです。

●収容状況

本市で発生した救急事故の患者収容は、九十三パーセントが市内の病院で対応され、残りの七パーセントが近隣市町の病院や大学病院等に運ばれています。また、小田原医



災を防ぐ唯一の手段です。

●避難経路の確認

最近の火災は、煙や有毒ガスにさらされ、目を避けて火を避けることになりかえって危険です。正しい火の使い方と、火災の恐ろしさなどを日ごろから教えることが大切です。

油なべの火災は、油を加熱中に他の用事をしたり、電話など、風に注意をしながらたまために起こっています。風の方向を忘れてしまったために十分注意し、消火の準備をしておくとともに、残り火は完全に消すようにしましょう。子どもの火遊びは親の責任

●正しい利用と正しい理解

増え続ける救急事故に対して、本市は四台の救急車に対して、救急車が病院へ運んだ患者の約四十七パーセントが、入院を必要とした軽症者でした。安易な利用で急病人や大けがをした人を救うことができれば、救急車の役目が果たせません。一人ひとりが救急車の利用目的を正しく理解して、正しく利用するようお願いいたします。

●応急手当を習いましょう

いつも私たちの周りには危険がいっぱいあります。そして、大きな災害のような状況下では救急の手は遅れがちになります。

そこで、けがや病気の症状に適切な応急手当法を覚えておけば、救急車が着くまで、また患者を病院へ運んでいくまでの間、けがや病人の苦痛を和らげるだけでなく、その後のけがや病気の回復に大きく役立ちます。みなさんも是非応急手当法を習ってみたいいかがでしょうか。

消防署ではみなさんからご希望があれば、いつでも救急法の講習会を行いますので、お気軽にお申し出ください。

●防火の相談、消防・救急に関する問い合わせ 消防署 ☎1251

中小企業退職金共済掛金を補助します

市は、中小企業で働く方たちの雇用の安定や福祉の向上を図るために、中小企業退職金共済に加入している事業主に共済掛金の一部を補助して

います。条件に該当する事業主は忘れずに申請してください。

●対象

○市内で一年以上継続して事業を営んでいる中小企業者(従業員が百人以下の法人及び個人)

○従業員のために三月三十一日現在で中小企業退職金共済事業団又は商工会議所が行っている特定退職金共済制度に加入している事業主

●共済制度に加入したのが、昭和六十年五月以降である

こと(補助金の交付期間は加入した月から三年間)

○市税を完納していること

●補助内容 従業員一人一か月の掛金二千円を補助対象限度額とし次の内容で補助します。

①従業員が二十人以下掛金の三十パーセント②従業員が二十一人以上百人掛金の二十パーセント

●受付期間 四月一日(土)～八日(土) ※今回の受付は六十三年度四月一平成元年三月の一年分

●問い合わせ 商工課工業係 ☎1513

飼えなくなった犬猫の引取日

生活環境課 ☎33-1486
保健所環境生活課 ☎22-3135

※次のことに注意してください。
○印鑑を忘れずに。
○停車時間は10分間です。
○14日以内に人をかんだ犬は引き取りませんので、保健所へ連絡を。
○大型犬・傷病犬猫、人をかむ癖のある犬は、直接県動物保護センター(☎046333411)へ。

引 取 場 所		時 間	引 取 場 所		時 間
第1火曜	片浦支所(寺山神社)	13時00分	第3火曜	富水連絡所	14時05分
	早川支所(駅前駐車場)	13時25分		桜井支所	14時25分
	市役所(西側駐車場)	13時55分		曽我支所	14時50分
	富水連絡所	14時20分		下曽我支所	15時10分
	桜井支所	14時35分	第4火曜	上府中支所	14時00分
第2火曜	曽我支所	15時00分		豊川支所	14時20分
	下曽我支所	15時20分		下府中支所	14時40分
	大窪支所	14時20分		国府津支所	15時00分
	酒匂支所	14時50分		橘支所	15時20分
	橘支所	15時15分			

苦情が多い 消火器の訪問販売

消火器の訪問販売や、点検・詰め替えなどをめぐって、セールスマンとのトラブルがふえていますので注意しましょう。

●消防署員が消火器を販売したり、あつせんすること

とはありません。

●一般家庭に消火器の設置義務はありません。

●消火器の容器は古くても、異状なければ薬剤を詰め替えるだけでも使えます。

●消火器訪問販売に、疑問や不審を感じたら……

●買う前、点検や詰め替えの前に、消防署(☎251251)へお問い合わせください。



田原の再生

診療間(内科)と
一時入所事業の充実を

人が住み、学び、働き、憩う、人間に視点を置いた人間尊重・生活優先の「人間のまわりの」づくりを目指します。

●健康で安全な住環境の形成
市民の健康づくりのために、新子防接種の導入、がん検診の充実などを図ります。また、昨年完成した保健センターでは、母子保健対策事業を進めるとともに、併設した休日急患診療所の内科、小児科については、午後診療体制を確保し、救急医療体制の充実を図ります。

●総合的な福祉政策
お年寄りや障害を持つ方など、地域社会の実現を目指し、地域福祉活動を支援します。「社会福祉基金」事業では、整備を進めます。



生き生きみんなのまちづくり

活力と魅力にあふれたふるさとに



山橋市長

平成元年度
施政方針(要約)

二月二十日に開会した市議会三月定例会初日の本会議で、山橋市長は平成元年度予算の提案に先立ち、施政方針を表明しました。その中で市長は、二十一世紀社会への大きな目標に向かい、市民のみなさんと手を携えて、小田原が持つ個性や資源を生かした「活力と魅力にあふれた大きな発展が期待できる都市」「子や孫たちが誇れる」ことができるふるさと」づくりに全力で取り組む決意を表明しました。(こ)ではその概要をご紹介します。

新しい時代「平成」を迎え、独自性を維持してきました。政府は、豊かさを実感できる国民生活の実現を目指し、新等により通勤圏が広がり、新しい国土政策ともいえる「ふるさと創生」構想を具体化させつつあります。神奈川県においても、都市基盤等の整備、文化の充実の三つを新年度予算の重点事業に掲げて新成長時代の神奈川の像を描き出すとしていきます。

本市は、東海道という幹線交通軸上にありながら、首都圏の西端部という立地条件から急激な都市化を免れ、その

個性を生かした地域づくり

小田原の個性を生かした魅力あるまちづくりを進める原動力となるのは、市民のみなさんが生活地域で進めるまちづくり、地域づくりです。前年度は、地域づくりを進める指針として「地域プラン」をみなさんと共に策定しました。その具体的事業として、「梅の里づくり」構想を推進するとともに、みかんの減反政策を前向きに受け止め、地域の方と共に総合的な地域振

社会資本の充実に向けて

本格的な高齢社会を迎える二十一世紀までの課題として、まちづくりの基礎となる都市基盤施設、文化的施設など公共財産ともいえる社会資本の充実に努めます。また、二十一世紀社会に

心豊かな市民生活の実現

小田原の持つ豊かな自然や伝統ある歴史文化を背景に、子どもからお年寄りまで、だれもが生きがいと幸せを感じる心の通った地域社会の創造を目指し、地域福祉の一層の充実に努めます。

投資的経費に重点 積極予算

このような考えに基づき、平成元年度の子算編成に当たりました。消費税の導入など税制改革の影響を少なからず受けましたが、できる限り、人件費等の経常経費を抑え、建設費等の投資的経費の拡大に努めました。

臨時福祉特例給付金を支給します

この度の税制改革において消費税が導入されたことに伴う国の臨時特例の措置として次の給付金等が支給される予定です。

老齢福祉年金・児童扶養手当・障害児福祉手当等の受給者及び70歳以上の高齢低所得者等に対し、生活の安定と福祉の向上のために臨時福祉給付金(1万円)が、また低所得世帯の65歳以上の在宅ねたきり老人・痴呆性老人及び障害児福祉手当受給者等に対し、在宅介護の支援のために臨時介護福祉金(5万円)が、国の補正予算成立後、3月末以降に支給される予定です。

消費生活モニターを募集

平成元年度の消費生活モニターを募集します。みなさん奮って応募ください。

●応募資格 市内に居住する20歳以上の女性

●募集人員 30人

●任期 2年

●謝礼 1万5000円(年額×2年定額)

●仕事内容 ○各種研修会、懇談会への出席(年4回予定、託児あり)

○施設見学への出席

○日常の消費生活上のことについて、モニター通信などで提案

○各種調査等の実施への協力

●申込み ハガキに住所・氏名・電話番号・職業・家族構成・自己PRを記入して、3月17日(金)までに申込みを。

●問い合わせ 市民生活課(〒250小田原市荻窪300) ☎139

備を積極的に推進するとともに、小田原駅周辺の再開発や東西自由通路を始め、県西地域の中核都市としての都市機能の充実に努めます。

また、関東学院大学の開設や県立自然系博物館建設の早期実現を目指すとともに、総合体育館や図書館の建設準備を進めます。さらに、市民の地域活動の拠点として地域センター構想の具体化など、市民活動の多様化に対応した社会資本の整備を進め、豊かな都市の実現を目指します。

国際交流の拡大、高度情報化の進展への対応にも努めます。さらに、市民参加による文化的な行政を進め、うるおいのある行政運営を目指していきます。

完成予想図

球オープンを目指して

家庭用洗剤の取扱いに注意を

塩素系のカビ取り剤や漂白剤と酸性タイプのトイレ用や浴室用の洗剤が混ざると、化学反応を起こして有毒な塩素ガスが発生します。これを吸い込むと中毒を起こして、気管支炎や肺水腫(肺の腫れ)の原因となります。

●問い合わせ 保険年金課 ☎118

あしらせ

がつています。自転車、オートバイに乗る時は十分注意しましょう。万が一事故を起こし、市の交通災害共済の給付を受ける場合は、事故証明書が必要です。もし事故が起きたら、どんな場合でも必ず警察へ届け出てください。

●問い合わせ 市民生活課交通安全係 ☎118

家庭用洗剤の取扱いに注意を

塩素系のカビ取り剤や漂白剤と酸性タイプのトイレ用や浴室用の洗剤が混ざると、化学反応を起こして有毒な塩素ガスが発生します。これを吸い込むと中毒を起こして、気管支炎や肺水腫(肺の腫れ)の原因となります。

●問い合わせ 保険年金課 ☎118

身近な植物を知ろう

野草の研究講座と探究会を開催

郷土文化館では、郷土を知る講座として、身近で役に立つ植物の話を聞く会と、その話を参考にしながら、早春の野草を散策し野草を観察する自然探究会を開催します。みなさんお誘い合わせの上、是非ご参加ください。

◆一般の方
◆定員 五十人
◆受講料 無料
◆申込方法 三月十一日(土)から受け付けます。直接又は電話で郷土文化館へ申込みを。定員になり次第締め切ります。
◆問い合わせ 郷土文化館 ☎1377
◆郷土研究講座「野草とおいしく食べられる野草」
◆日時 三月十八日(土) 午後一時三十分～三時三十分
◆会場 郷土文化館会議室
◆講師 郷土文化館協議会 委員 松浦正郎さん
◆対象 小学校四年生以上

◆コース 市役所前、星山、いこいの森、辻村植物公園、水之尾、風祭駅
◆指導 郷土文化館協議会 委員 松浦正郎さん
◆対象 小学校四年生以上 一般の方
◆定員 五十人
◆参加料 無料
◆当日持参する物 ビニール袋又は風呂敷、新聞紙、ノート、筆記用具、弁当、水筒など
◆申込方法 三月十一日(土)から受け付けます。直接又は電話で郷土文化館へ申込みを。定員になり次第締め切ります。
◆問い合わせ 郷土文化館 ☎1377

◆一方、工事の進行に合わせ中止です。
◆日時 三月二十六日(日) 午前九時三十分～正午と午後一時三十分～三時の二回
◆場所 小田原城二の丸中堀(旧市役所跡)
◆申込み 当日、時間までに直接現地にお集まりください。
◆問い合わせ 文化財保護課 城跡整備係 ☎1718

小田原城二の丸中堀

見学会に参加を

国指定史跡小田原城跡の環境整備事業として昭和五十八年度から進めている二の丸中堀の復元工事に移って今年度で二年目。現在も、江戸時代の石垣を復元する工事が急ピッチで進められています。



当時の威容がしのばれる復元中の二の丸中堀

市美術展覧会④

応募作品の搬出は

市美術展覧会は、前期が四月十九日から四月二十三日まで、後期が五月十七日から五月二十一日まで、中央公民館で開催されます。応募要領など詳しいことは、広報おだわら二月一日号をご覧ください。ここでは、作品の搬出と出品に関する注意事項をお知らせします。

◆入選作品の搬出日時
前期 四月二十三日(日)
後期 五月二十一日(日)

◆注意
①搬入日時が遅れた作品は受け付けません
②会期中の展示に耐えられない作品は受け付けません
③陳列するのは入選作品のみ



熱心な自然愛好家で大盛況(昨年の自然探究会)

小田原育英会

公・私立高校生の奨学生を募集

小田原育英会では、今年も奨学生を募集します。
◆募集人数 二十人
◆対象 次の条件に該当する生徒

- ①市内に居住していること
- ②県内の公・私立高校に在学していること
- ③経済的理由で通学・卒業が困難なこと
- ④成績が優秀なこと
- ⑤給付金額 月額六千円(三か月ごとに保護者の銀行口座に振り込みます)
- ⑥給付期間 高等学校卒業まで。ただし、休学する場合はその期間の給付を停止します。
- ⑦採用の決定 学校の推薦書などに基づいて審査を行い、決定します。
- ⑧申込み 受付は四月三十日までです。申請用紙は、在学している中学校又は入学する高校にありますのでご確認ください。
- ⑨日時 三月三十日(木) 午前十時～十一時三十分
- ⑩会場 国府津公民館会議室(国府津小学校東隣)
- ⑪演題 思いやり「ある障害者との出会い」
- ⑫講師 作家・テレビ神奈川コメンテーター 大森黎さん
- ⑬受講資格 市内に在住、在勤、在学している十六歳以上の方
- ⑭定員 八十人
- ⑮申込み・問い合わせ たいだいま国府津公民館で受け付けています。電話 ☎(2035) 又は直接お申し込みください。受付時間は午後五時まで、土曜日の午後と月曜日は休館です。

塔ノ峰青少年の家

夏休みの利用は抽選で

夏休み期間中に、塔ノ峰青少年の利用を希望する団体が多いため、今年も夏休み期間中の利用は抽選で決めさせていただきます。

◆申込み期間 四月三日(月)～二十六日(水) 午前八時三十分～午後五時(土曜日は正午まで)

◆申込方法 電話で青少年課育成係へ申し込んでください。

◆抽選 四月二十七日(木) 午後六時三十分から中央公民館第二会議室(四階)で行います。

◆問い合わせ 青少年課育成係 ☎1724



係 ☎1724

図書館特別休館

4月3日～17日

図書館では、資料の照合、和書の虫干し、汚損図書等の修繕など、図書館資料の総点検を行うため、次のとおり休館します。

◆期間 四月三日(月)～十七日(月)

国府津公民館

春の人形劇

国府津公民館では、「劇団ポッケ」による人形劇を開催します。入場は無料ですので、どうぞご覧ください。

◆日時 三月十九日(日)

◆会場 国府津公民館

◆対象 市内の幼児及び小学校低学年(保護者も可)

◆定員 午前の部、午後の部各七十人

◆プログラム 「たにしむすこ」ほか

◆申込み 三月七日(火) 午前十時から受け付けます。電話で又は直接お申し込みください。受付初日に定員に達しない場合は、土曜日の午後と月曜日を除く毎日午前九時から午後五時まで受け付けます。

◆問い合わせ 国府津公民館 ☎2035

国府津公民館文化講演会

国府津公民館では、次のとおり文化講演会を開催します。みなさんお誘い合わせの上、ご参加ください。

◆日時 三月三十日(木) 午前十時～十一時三十分

◆会場 国府津公民館会議室(国府津小学校東隣)

◆演題 思いやり「ある障害者との出会い」

◆講師 作家・テレビ神奈川コメンテーター 大森黎さん

◆受講資格 市内に在住、在勤、在学している十六歳以上の方

◆定員 八十人

◆申込み・問い合わせ たいだいま国府津公民館で受け付けています。電話 ☎(2035) 又は直接お申し込みください。受付時間は午後五時まで、土曜日の午後と月曜日は休館です。

図書館こども映画会・春休み特別映画会

図書館こども映画会を3月19日(日)に、春休み特別映画会を3月28日(火)に行います。時間や会場、定員などは、いずれも次のとおりです。是非ご来場ください。

☆時間 午後1時30分～(開場午後1時)

☆会場 図書館小劇場(2階)

☆定員 100人(先着順)

☆入場料 無料

★3月19日(日)のプログラム
○「がんばれベーター」(アルプスの少女ハイジ

から)(アニメ/27分)
○童話 児童文化専門委員 高井喜雄さん
○「友情ばんざい」(児童劇/43分)
★3月28日(火)の春休み特別映画会のプログラム
○「おこんじょうるり」(アニメ/25分)
○「宝島」(アニメ/26分)
○「芦の湖の水を引く～箱根用水・荻窪用水～」(郷土映画/20分)
☆問い合わせ 図書館奉仕係 ☎24-1055

としよかん げきじょう

◆日時 3月26日(日) 午前10時30分～11時30分(開場は午前10時)

◆会場 図書館小劇場(2階)

◆プログラム ①小さな人形劇場(ペープサート・パネルシアター・ボードビル・紙芝居・手品・その他いろいろ) ②人形劇「トン吉とカラス」

※今回は特に幼児から小学校低学年までの方を対象とした内容になっています。

◆出演 アマチュア人形劇団「ポッケ」

◆定員 100人(先着順)

◆入場料 無料

◆問い合わせ 図書館児童文化係 ☎24-1055

いこいの森で楽しもう

バーベキューや春まつり

グループなどで
バーベキューを
いこいの森では、冬の間に
んでいたバーベキューを、三
月二十一日から始めます。ご
家族やお友達でご利用くださ
い。

●施設
バーベキュー炉 二十五基
(二百五十人収容) ※この
うち十七基(百七十人収容)
は雨天でも楽しめる「かや
ぶき屋根」付き

●利用は、いずれも予約制で
すので、利用日の二日前まで

三月二十一日～十一月二十
三日 午前十時～午後四時
※キャンプ期間中は午後七
時まで。なお、月曜日と祝
休日の翌日は休みですが、
キャンプ期間中は無休です。

●料金
五人分二千七百円

催しっぱい 春まつりへ

「いこいの森春まつり」が
四月十六日(日)に行われま
す。いろいろ楽しい催しを企
画していますので、ご家族お
そろいで出かけください。
また、夏休みの林間キャン
プは、七月二十日(木)から
八月三十日(水)までです。
申込みの受付は、四月十五日
合案内 ☎243785



親子で仲良く植樹(昨年の春まつり)

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

毎月第1日曜日は テニスを楽しむ日

テニスを楽しむ日

軟式庭球協会と硬式テニス
協会の協力を得て、市教育委
員会では、四月から十一月ま
での第一日曜日を「テニスを
楽しむ日」として城山庭球場
を一般に開放します。お気軽
にご利用ください。

●期間 四月十一日の第
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十日の体育の日に実施。雨
天の場合は中止で、また、
日程が変更される場合があ
りますのでご注意ください。

●時間 午前十時～午後四
時
●対象 市内在住で、ふだ
んテニスをする機会に恵ま
れない方と初心者、クラブ
単位での参加はご遠慮くだ
さい。

スポーツ少年団 バレーボール 大会の結果

二月五日(日)、第九回小
田原市スポーツ少年団交歓会
バレーボール大会が、男女約
三百五十人が参加して、西湘
地区体育センターで行われま
した。

●男子部 優勝 桜井フア
イターズ 第二位 下府中
1377

●女子部 優勝 桜井フア
イターズ 第二位 下府中
1377

●指導 軟式庭球協会員
硬式テニス協会員
●参加方法 当日、庭球場に

●使用料(四月以降支払)
小・中学生の部 月額八百
円 一般の部 月額千三百
円

●申込み 三月十四日(火)
二十一日(水)の午前九
時～午後五時にスポーツ会

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

木まつり

3月10日～12日

日時 3月10日(金)～12日(日)
午後5時

会場 市民会館

内容 新製品の展示
箱根物産デザインコンクール

主催 箱根物産デザインコンクール
協議会

内容 和室・展示コーナーを設け、
伝統工芸品の展示と実演(象
がん・寄木・漆器・組木)

主催 小田原市
箱根物産連合会

◎即売会(1階ロビー)
◎箱根物産デザインコンクール(3階
小ホール)

◎伝統工芸品展示会(3階ロビー)
内容 和室・展示コーナーを設け、
伝統工芸品の展示と実演(象
がん・寄木・漆器・組木)

主催 小田原市
箱根物産連合会

◎即売会(1階ロビー)
◎箱根物産デザインコンクール(3階
小ホール)

◎伝統工芸品展示会(3階ロビー)
内容 和室・展示コーナーを設け、
伝統工芸品の展示と実演(象
がん・寄木・漆器・組木)

主催 小田原市
箱根物産連合会

◎即売会(1階ロビー)
◎箱根物産デザインコンクール(3階
小ホール)

◎伝統工芸品展示会(3階ロビー)
内容 和室・展示コーナーを設け、
伝統工芸品の展示と実演(象
がん・寄木・漆器・組木)

主催 小田原市
箱根物産連合会

◎即売会(1階ロビー)
◎箱根物産デザインコンクール(3階
小ホール)

◎伝統工芸品展示会(3階ロビー)
内容 和室・展示コーナーを設け、
伝統工芸品の展示と実演(象
がん・寄木・漆器・組木)

主催 小田原市
箱根物産連合会

市民スポーツ・レクリエーションの集い

行事名	内容	日時	会場	対象	人員	会費	申込先	主催
ジョギングを 楽しもう	走る楽しさと健康 増進	毎日曜日 午前8時	旧市役所 跡地	一般	制限なし	無料	会場に時間まで に集合	小田原 走ろう会
民謡の集い	民謡を初歩から指 導し、参加者相互 の親睦を図る	3月12日(日) 26日(日) 午後7時～9時	小田原 スポーツ 会館	一般	制限なし	300円	会場に時間まで に集合 譲原キヨ宅 ☎490665	小田原市 民謡協会
レクリエーシ ョンの集い	ゲーム・ダンスで ストレスの解消と シェイプアップを 図る	3月15日(休) 午後7時～9時	同 上	一般	制限なし	無料	会場に時間まで に集合 星野時男宅 ☎229504	小田原 レクリエーシ ョンクラブ

学校教育費を援助

申請手続はお早めに



家族や仲間と楽しいバーベキューのひとつを

今年四月一日以降、小田原
市立小学校及び中学校に通学
するお子さんをお持ちの保護
者の方で、学校教育費の援助
を希望される方は申請してく
ださい。

現在、就学援助を受けてい
る方も、新たに申請が必要で
すのでご注意ください。

●対象者の認定
提出された申請書類により
所得状況、世帯構成、健康状
況などを総合的に検討して支
給対象者を決定し、その結果
を六月下旬に通知します。

●申請手続は、お早めに
提出してください。

募集 スポーツ会館の 柔道・剣道館員

平成元年度の柔道と剣道の
館員を募集します。

●小・中学生の部
○日程 四月～六月は火・
木曜日、七月以降は火・木
・金曜日。各日午後六時三
十分～七時三十分

●一般の部
○日程 火・木・金曜日の
午後七時三十分～九時

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

●定員 小・中学生の部 二
十人 一般の部 三十人

ジュニアバウズ 第三
位 下府中バウズ
女子六年の部 優勝 千代
荒波 第二位 町田VSC
第三位 桜井ふぶき・下曾
我シャーク

女子五年の部 優勝 千代
津波 第二位 町田VSC
ジュニア 第三位 桜井フ
ルスター

女子四年の部 優勝 千代
大波 第二位 東富水イー
スターB 第三位 下曾我
ペガサス

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

注意 競輪開催日は駐車
場の確保が困難ですのでご
注意ください。

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

館で先着順に受付。参加料
と印鑑を持参。申込後は参
加料はお返ししません。ま
た、経験者も同時に受付。
☎2465

青少年相談は青少年相談センターへ
☎ 23148